

薬事委員会記録

日時：平成31年3月7日(木) 16時00分

場所：医学部1階 小会議室

出席者：鈴木、白木、吉倉、池田、村瀬、山口(和)、早崎、田中、川瀬、加納、加藤(卓)、
中島(美)、加藤(博)、吉田(学)、荒木、吉田(省)、馬場、大野、境、佐野、太田、安田、
小森、小林、山内

代理出席者：加藤(丈)[三内]、竹中[婦人科]、二宮[輸血]

委任状提出：西堀、田辺、白上、五島、二村、山口(昇)

欠席者：大野、江頭、中島(教)、長瀬、紀ノ定、堀川、笹井、塚田

記録の承認

平成30年12月6日開催の薬事委員会の記録を承認した。

協議事項

1. 医薬品の採用について

6品目（グーフイス錠5mg、ナルベイン注2mg、モビコール配合内用剤、ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒、ゾフルーザ錠10mg・同20mg）の採用を承認した。

2. 医薬品の継続試用について

9品目（エフィエント錠3.75mg・同20mg、パルモディア錠0.1mg、エイベリス点眼液0.002%、ビプレッソ徐放錠50mg、シベクトロ点滴静注用200mg、ナルベイン注20mg、トリビック、アノーロエリプタ30吸入用）の継続試用を承認した。

3. 医薬品の新規試用について

5品目（ビムパットドライシロップ10%・同点滴静注200mg、バクトロバン鼻腔用軟膏2%、レキサルティ錠1mg、アレロック顆粒0.5%）について、申請診療科および薬剤部より説明され、新規試用の承認可否の投票を実施した結果、全て承認された。

4. 医薬品の採用中止について

6品目（チアプリド細粒10%「サワイ」、ドグマチール細粒50%、ジオクチルソジウムスルホサキシネート耳科用液「CEO」、ニコチネルTTS30、ボンフェナック坐剤12.5mg、フィニバックス点滴静注用0.25g）の採用中止を承認した。

報告事項

1. 院外採用医薬品に関する薬事委員会WGでの決定事項

①医薬品の院外採用について

15品目（アミティーザカプセル12μg、エピビル錠150・同300、ジャルカ配合錠、セリンクロ錠10mg、サムスカ顆粒1%、トラディアンス配合錠AP、メトアナ配合錠LD・同HD、ベオーバ錠50mg、オラビ錠口腔用50mg、タリージェ錠2.5mg・同5mg、ツムラ二朮湯エキス顆粒、フェントステープ0.5mg）の院外採用を報告した。

②医薬品の院外採用中止について

6品目（アンコチル錠500mg、ウチダの八味丸M、コムプレラ配合錠、プルゼニド錠12mg、ラシックス錠40mg、ワンデュロパッチ3.4mg）の院外採用中止を報告した。

③緊急購入医薬品の登録について

7品目（ビーリンサイト点滴静注用35μg、ベスポンサ点滴静注用1mg、ビプリブ点滴静注用400単位、オルベスコ50μgインヘラー112吸入用、アガルシダーゼベータBS点滴静注35mg「JCR」、エピペン注射液0.3mg、パーサビブ静注透析用5mg）の緊急購入の登録を

報告した。

2. 医薬品の販売中止について

3 品目（テルロン錠 0.5mg、エクジェイド懸濁用錠 500mg、カリクレイン錠 10 単位）の販売中止を報告した。

3. 製剤変更について

カベルゴリン錠 0.25mg「サワイ」への製剤変更を報告した。

4. 名称変更医薬品について

ジメチコン錠 40mg「フソー」への名称変更を報告した。

その他

1. 医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂について

医薬品の安全使用のための業務手順書について、医薬品の不具合発生時の対応を追加したことを説明し、承認された。

2. 医薬品の安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況について

平成 31 年 2 月に医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況の評価を実施した。西 4 階で C 評価の項目があったが、薬剤部からの指導のもと改善対策がなされたことを報告した。

3. フォーマュラリーの運用について

病院の運営委員会および科長会議で承認を得たことを報告した。今後、フォーマュラリーに該当する薬剤においては使用量の多い診療科の意見を組み込んだ上で、薬事委員会 WG で協議の上、薬事委員会にて承認を得て運用していくことを確認した。

4. 新規院外採用薬申請科の薬事委員会 WG 出席について

新規院外採用薬申請科の薬事委員に対し、薬事委員会 WG への出席を要請し、可能な範囲で出席いただくこととした。

次回薬事委員会の開催日時は、2019 年 6 月 6 日(木)とした。